

# 鷗友学園女子中学校

2011年版

市販の学校案内は、良いことと大まかなことしか書かれていません。  
受験サポート進学教室アシストでは、「生」の情報を大切にしていきたいと  
考えています。

客観的視点も大切ですが、主観的視点も一意見として取り入れるべきです。  
中学三年生のお嬢様と保護者の方にご協力いただきました。  
実際に通われているお嬢様と見守るお母さまの合作になっています。  
学校選択そして入学後の目安としてご活用いただければと存じます。

## はじめに

鷗友学園女子中学校に入学した娘は、もうすぐ中学を卒業し、今春高校1年生になります。3年間鷗友で学校生活を送った娘が、自分の視点で日々の学校生活を振り返りながら書きました。

これから鷗友を目指されるお嬢様方に読んで頂き、少しでも参考になればと思います。

## 制服について

「正装」が決められており、入学式・始業式・終業式・クリスマスHR・卒業式などの行事がある日には正装を着用します。

### 夏服(6月～9月)

正装…グレーチェックのスカート、同柄のベスト、白ブラウス、リボン(中学生はピンク・高校生はブルー)、短い白ソックス(ワンポイントOK)

通常…正装時の服装に加えて、以下の選択が可能です。

サマーベスト(白・ブルー)、通年用ベスト(紺)、リボンなしOK、白ハイソックス、開襟ブラウス、オーバーブラウス。

生徒の間では、普通のブラウス(長袖・半袖いずれも可)か開襟ブラウスに通年用ベスト(紺)またはサマーベストの白という組み合わせがポピュラーで、オーバーブラウスやサマーベストのブルーは中1の時だけに着る子が多いです。もちろん中2以上でも着る生徒はいますが、かなり少なくなります。

(私は短い白ソックスとグレーチェックのベストがどうしても嫌で、式典の間だけ着用し、教室に戻るとすぐ、あらかじめ持参した白ハイソックスと他のベストに着替えます。そうしている子が多いです。)

### 冬服(10月～5月)

正装…グレー無地スカートとブレザー、白ブラウス、リボン((中学生はえんじ・高校生は紺)、短い白ソックス(ワンポイントOK)または黒ストッキング(50～80デニール)、通年用ベスト(紺)・セーター(紺・白)はブレザーの中に着用自由。

通常…正装時の服装に加えて、チェック柄スカート、リボンなし、白ハイソックス。チェック柄スカートはほとんど全員購入していると思いますし、購入した方が良いと思います。(無地のスカートは生地が薄めで少し寒いので…)また、ブレザーは大き過ぎるとかなり格好悪いので、大きさをよく考えて買われると良いと思います。

※ リボン…ブラウスの首元にボタンが付いていてそこでとめます。

※ 白ソックス・ハイソックス…かもめのマークの入った物が売られていますが、特に指定はされておらず、他店で買った物でもOKです。  
詳しくは鷗友HPに写真があるのでご覧ください。

## 学校行事について

### 旅行

[中1・・・軽井沢追分山荘]

鷗友所有の山荘に二泊三日で宿泊します。1クラス(30人)ごとに日程を変えて行きます。1クラスの生徒とクラス担任、そのクラスが教わっている社会科(地理)教員ともう一人の先生だけで行くので、帰ってくると驚くほどクラスの団結力が高まっています。また中1では社会科で地理を学習するので、軽井沢で山荘周辺の地理を学びますが、帰ってきて直後の試験に出題され、苦労しました…

#### [中2・・・スキー教室(菅平)]

鷗友では中1は1クラス30人の少人数で1学年8クラス、中2以上は6クラス(1クラス40人)編成が基本です。スキー教室は1から3組までと、4から6組までの2回に分けて行きます。

事前にアンケートでスキー経験があるかどうか聞かれ、それに基づき20人位のチーム編成をしてくださるので、スキーが出来なくても安心です。ちゃんとスキーを教えてくださいとコーチがチーム毎につき、三日間みっちり練習するのでかなり上達します。自由時間も多く、楽しめます。

#### [中3・・・沖縄修学旅行]

三泊四日、一学年全員で行く、初めての修学旅行です。一日は、事前にそれぞれが選んだコースです。選択コースは4コースあり、どれもあまり体験できないことなのでとても楽しいです。また別の日には平和についても学びます。辛い現実も目の前にしますが、それに目を背けてはいけないことを教わり、貴重な体験が出来ると思います。

### 運動会

学校行事で一番盛り上がると言われている行事です。学年ごとに戦いますが、結果は中学、高校別々です。それぞれの姉妹学年(中1と高1など)への応援も盛り上がります。ムカデ競走が一番の見ものです。

### 授業参観

この日はまる1日、参観することができます。基本的に5月・11月に一回ずつあります。

また授業参観以外にも懇親会や保護者会、クラブ保護者会、文化委員主催のコンサートや講演会、趣味の教室などがあります。

### 個人面談

前期・後期に生徒とクラス担任が放課後に面談する機会があります。保護者は夏休みに面談があり、希望すれば3者面談も可能です。中1・3は全員対象ですが、中2は申し込んだ人だけ行われました。中3の保護者面談時に、高校に進学できる人は入学書類を渡されます。高校入学の基準ですが、出席日数が一定を満たしていない場合と、中3前期の成績が平均5以下の人は入学できないと言われました。

## クラブ活動について

鷗友では部活の事を「班」と呼びます。運動班とプラスバンド班・管弦楽班は特に活発に活動していると思います。班によって差はありますが、週6日で定休日を2日決めてもいいというのが基本です。特に活発なところは日曜日にも毎週のように試合があつたりします。夏休みには合宿があります(日数は班によって様々)。

参考までに、私の水泳班のことを書かせて頂きます。鷗友には屋外プールがあるので、夏は毎日泳ぐことができますが、冬の間はずっと筋トレです。何日かは学校外のプールで練習します。

他の学芸班や同好会は、そこまで活発ではないので、運動班の子が掛け持ちすることも出来ます。もちろん、学芸班や同好会のみ所属する生徒も多いです。

## 勉強面について

### 宿題

はっきり言って、宿題は多いと思います。  
中学入学前の宿題は、国語(課題読書とその感想文)、数学(計算…?)、英語(アルファベット)です。アルファベットは、心配しなくても、入学後の授業でたくさん練習させて下さいます。後はラジオの基礎英語を聞くとよいと思います。  
普段の宿題は、まじめにこなしていれば問題ありません。  
私が一番大変だと思うのは、長期休み中の宿題です。各教科から膨大な量の宿題が出るのに加えて、HRの宿題(新聞のスクラップなど)も大変なものです。冬休みだというのに、夏休みでさえ多いと思った量と同じくらいの宿題が出た時もありました。長期休みだけでなく、GWや中学入試期間中の休みにも決まった宿題が出たりします。休み明けにはテストがあることもあります。(数学、古文など)

### 小テスト

毎週決まった曜日に、漢字・数学などのテストを朝礼時、3分くらいで行っています。地理の地名テスト(中1のみ)や英単語(先生が英語で発音し、そのスペルを間違えずに書けるかどうかを問うもの)など、授業のはじめに行うものもあります。

### 英語

学校が最も力を入れている教科です。  
英語の授業時は、基本、全て英語で行います(日本人の先生ですが)。中1の時などは訳も分からず、ただ先生のジェスチャーのみで解釈していましたが、私は中2の中ごろ位から先生の言っていることがだいたい分かるようになりました。  
また英語の本をたくさん読み、中学3年間で100万語読むのが目標です。  
英語の授業のほかに、LL(リスニング力を高める)、英会話(外国人の先生による)、中2以上ではreading(読解力を高める)の授業があります。

### 定期考査

鷗友は2期制といっても夏休みが普通にあるので、3期制同様、前期中間・前期期末・後期中間①・後期中間②・後期期末があります。中間は主要教科のみ、期末は家庭科や保健、園芸(中1・高1でしか授業は無い)までもがあります。園芸のテストは、授業で習った花の写真がカラー印刷されており、その花名や科などを答える問題が出たりします。

考査の点数は表になって、分布図と共に後で渡して下さいます。順位などは出ないですが、自分が学年でどのくらいの位置にいるかは分かります。

### 塾

通っている人、通っていない人、半々ぐらいです。中1では1クラス5~10人ほどだったように思いますが、中3になるともう少し増えてきます。英語は鷗友の場合、普通の学校のように日本語で授業を行っていないので、塾で英語の授業を受けると自分がすごく出来ないように感じ、少し苦勞しますが、最終的に鷗友の英語のやり方で勉強していて効果はあると思います。

## 生活面について

### 昼食

基本、お弁当持参です。鷗友にはカフェテリアなどはなく、外からパン屋さんが売りに来ます(パンの種類は豊富で、だいたい200円前後。紙パックの飲み物やプリン・ゼリーなども100円程度で売られています。味は美味しいです)。また朝にコンビニで朝食を買う事は許されているので、そうしている人もいます。  
中1の5月くらいまではお弁当と決められています。でも中1の間は、5月を過ぎても、お弁当の人が大半です。中3の頃になればコンビニなどのパンの人も何人かいますが…

## 携帯電話

持ってきてはいけません。音楽機器も同様です。授業中に鳴ったりすれば没収され、面談、そして親が取りに行くまで返してもらえません(見て見ぬふりをする先生もいらっしゃいますが…)。とはいっても、持ち物検査など学校の規則上してはいけないことになっているので、実際のところは大半の生徒のカバンの奥に入っていると思われま

す…  
CD・漫画は、袋に入れて見えなければ、持ってきて友達に貸す事が許されています。

## 終わりに (母)

本人も親も、いくつもの学校を見学して一番校風が気に入ったのが、この鷗友学園でした。温かい雰囲気にとっても好感を持ちました。あの嬉しい日から、早いもので3年が経ちました。鷗友はその温かい雰囲気の中で本人の意思を尊重し、しっかりと「自分」を持つこと、そして生きる力を身につけてくれる学校だと、今、感じています。

運動会は鷗友生の自主性の素晴らしさ、真面目さ、可愛さ、そして弾けるような元気を肌で感じる事が出来、私は大好きです。

また働いているお母様が多く、お母様も自分の世界を持ちつつ、自分の仕事と子育てをうまく両立されているという印象です。

もう娘の鷗友生活は、半分が終わろうとしています。既にたくさんの生涯の友人も出来たようで、毎日楽しくて仕方がないといった様子です。

この学校でこれから残りの高校生としての3年間、どのように成長して行くのか、大学受験という大きな壁もありますが、きっとこの学校で身に付けた力で乗り切っていくことでしょう。残りの日々が、親としてとても楽しみです。

2011年2月